

仙台港に新物流センターを開設

～ 福利厚生を充実させ環境面にも配慮 ～



センコー株式会社は、2015年10月19日、宮城県の仙台港に「仙台港PDセンター」(仙台市宮城野区)を竣工させました。

仙台港PDセンターは、国際貿易港であり東北の玄関口でもある仙台港に立地しており、輸出入貨物やモーダルシフトによる海上輸送の貨物の取り扱いに適しています。また、東北自動車道とも接続する仙台都市圏環状自動車専用道路の仙台港インターチェンジに至近で、東北6県とのアクセスに優れることから、東北をカバーする広域ネットワークの中心的な拠点となります。

同センターは、1階の両面にトラックバース(計40台接車可能)を備えたほか、入在庫作業を効率化するため、トラックが直接2階へ上がるランプウェイを設置し、2階にもトラックバース(16台接車可能)を設けました。さらに、クライミングレベラーを設置しており、仙台港で取り扱う海上コンテナなども荷役することができます。

また、2階のトラックバースは津波が発生した場合に緊急避難施設として使用できるよう、仙台市と協定を締結する予定で、約1,300人の避難者を収容できます。さらに、センターには災害に備えて500人分の食料と毛布などを備蓄し、自家発電装置も設置しています。

センター内には社員食堂と保育所を完備するなど、福利厚生も充実。さらに、環境面に配慮した物流センターとして、LED照明や電力デマンド監視システムなどの省電力設備を配するとともに、屋上に太陽光発電設備も備えています。

【施設の概要】

1. 名称 : 仙台港PDセンター
2. 所在地 : 宮城県仙台市宮城野区港2-1-11
3. 建物構造 : 鉄骨造4階建て
4. 敷地面積 : 18,200㎡ (5,500坪)
5. 延床面積 : 34,200㎡ (10,350坪)
うち 倉庫面積 24,400㎡ (7,400坪)
6. 設備 : ランプウェイ、トラックバース(1階:40台 2階:16台)、
貨物用エレベーター(3.5t) 1基、垂直搬送機 4基、
クライミングレベラー 2基、
自家給油施設、自家発電設備、太陽光発電装置

以上